

1. 本授業科目の基本情報			
科目名 (コード)	日本語資格対策Ⅳ		(NKT22P)
講義名 (コード)	日本語資格対策Ⅳ C		(NKT22PC)
対象学科	国際コミュニケーション学科 / グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	英語キャリアコース / グローバルビジネスコース / 観光ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	小須田 代吉	時間数	30
成績評価教員	小須田 代吉	講義期間	秋学期
実務者教員	いいえ	履修区分	選択
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要	
授業の目的 到達目標	細かなニュアンスを理解した上で、場面に応じて文法、語彙を使い分けコミュニケーションを図ることができるようになる
全体の内容と概要	N1の文字・語彙の対策をしていく
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	なし

3. 本授業科目の評価方法・基準			
評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	フアンタシー小説を読んで、パヤロ風な表現を味わいながら、出来事の経緯を追って登場人物の心情が理解	文字、語彙：第18日 文法：TRYN1P139～141
2	風な表現を味わいながら、出来事の経緯を追って登場人物の心情が理解	文字、語彙：第19日 文法：TRYN1P142～144
3	風な表現を味わいながら、出来事の経緯を追って登場人物の心情が理解	文字、語彙：第20日 文法：TRYN1P145～150
4	容や発話者の意見が理解できるようになる 1	文字、語彙：パワードリル第1, 2回 文法：TRYN1P153～155
5	容や発話者の意見が理解できるようになる 2	文字、語彙：3, 4回 文法：TRYN1P156～159
6	口風は衣冠を使うに論議文で、その表現に込められた筆者の主張が理解できるようになる 1	文字、語彙：5, 6回 文法：TRYN1P161～163
7	口風は衣冠を使うに論議文で、その表現に込められた筆者の主張が理解できるようになる 2	文字、語彙：7, 8回 文法：TRYN1P164～166
8	口風は衣冠を使うに論議文で、その表現に込められた筆者の主張が理解できるようになる 3	文字、語彙9, 10回 文法：TRYN1P167～172
9	その内容によって結果や判断が左右されることが理解できるようになる	文字、語彙11, 12回 文法：スピードマスターN1P18～19
10	その内容によって結果や判断が左右されないことを表す過程表現が理解できるようになる	文字、語彙13, 14回 文法：スピードマスターN1P20～23
11	理由や事情を強調して判断を述べることができるようになる	文字、語彙15, 16回 文法：スピードマスターN1P23～25
12	意向形を使った表現が理解できるようになる	文字、語彙17, 18回 文法：スピードマスターN1P26～27
13	立場を示して、それについての判断を述べることができるようになる	文字、語彙19, 20回 文法：スピードマスターN1P30～31
14	まとめと解説	テスト
15	まとめと解説	テストFB

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	文字・語彙：20日で合格N1、パワードリルN1 文法：TRYN1、スピードマスターN1
参考文献・資料等	
備考	